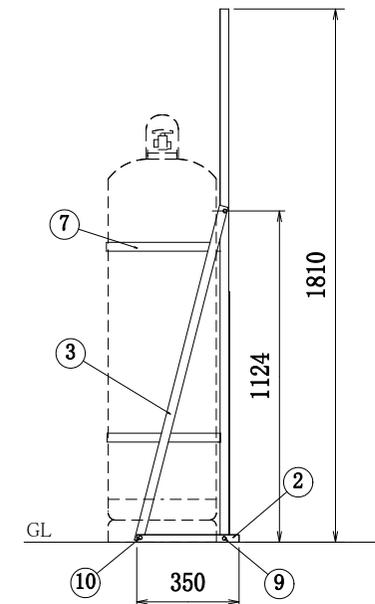
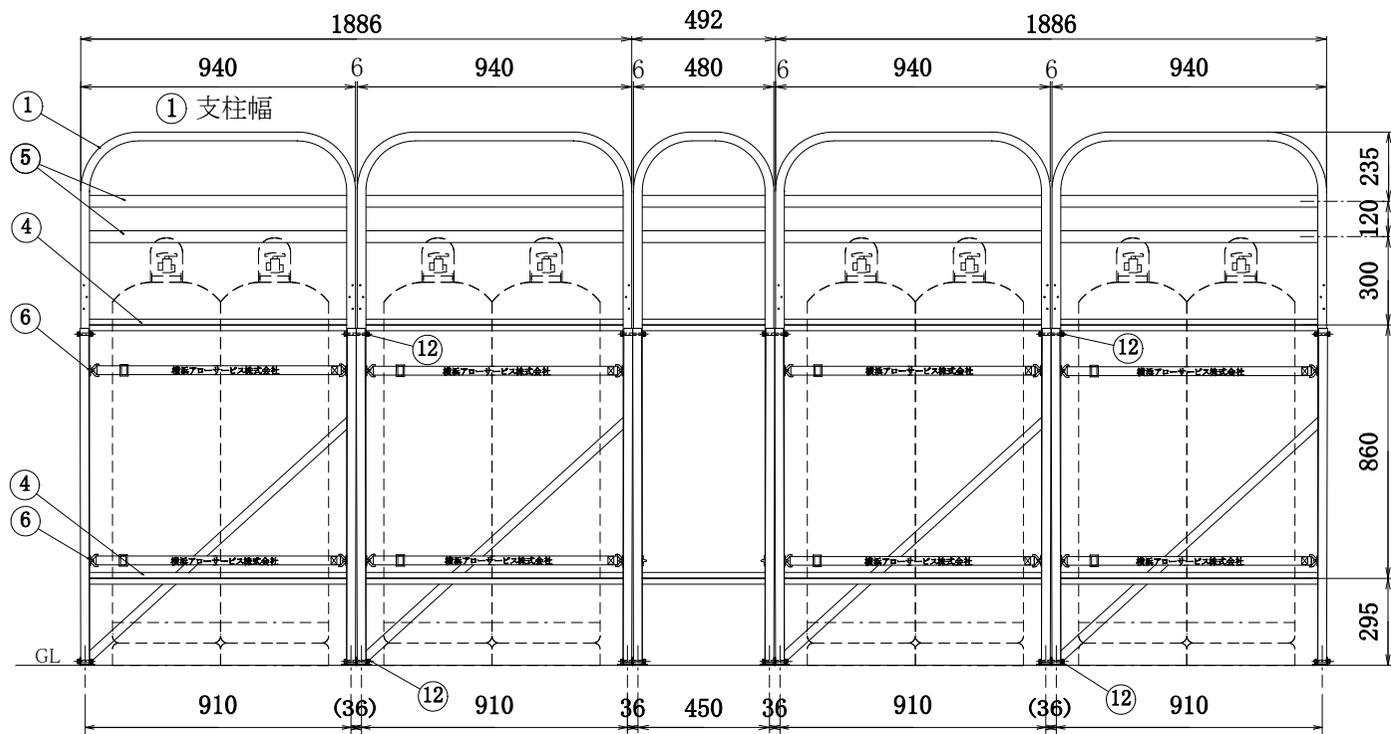
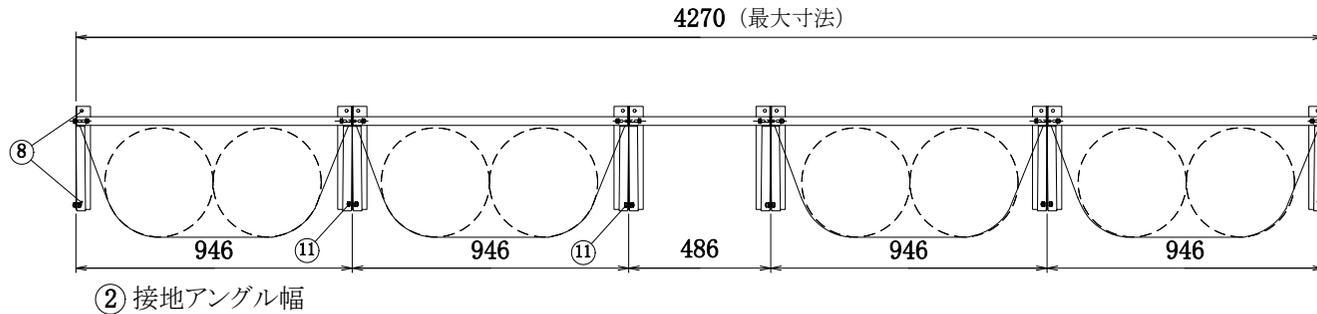


- 1) 右側及び左側接地アングル②の角孔にアーチ型支柱①をはめ込み、ボルト⑨で固定する。
- 2) アーチ型支柱①の左右に取り付けてあるL型補強傾斜アングル③をボルト⑩で②に固定する。
- 3) 組立完了後、ボンベホルダーの設置個所に置きアーチ型支柱①はボルト⑫でL型補強傾斜アングル③はボルト⑪で2台を接続して下さい。
- 4) アンカーの位置を確認してドリル径8.5mmの穴をあけて20本のアンカー⑧で固定する。

\* ボンベホルダー設置箇所は、必ず事前に厚み10cm以上のコンクリートうちを施工しておいて下さい。

13	補強バー	アルミ A6063S	30×3t	4
12	ボルト	SUS	M8×80	8
11	ボルト	SUS	M8×25	4
10	ボルト	SUS	M8×18	2
9	ボルト	SUS	M8×45	2
8	アンカーボルト	SUM 31L	φ8×50	20
7	保安ベルト CBS-1600	ポリエステル	30×1600	8
6	保安ベルト用フック	ADC アルミダイカスト		20
5	架台取付棧	アルミ A6063S ・ T5 T型	20×40×3t	10
4	ボンベ転倒防止棧	アルミ A6063S ・ T5 T型	20×40×3t	10
3	補強傾斜アングル	アルミ A6063S ・ T5 L型	30×30×3t	10
2	接地アングル	アルミ A6063S ・ T5 L型	25×50×3t	10
1	アーチ型支柱	アルミ A6063S ・ T5 角	30×30×3t	5
No.	品名	材質	寸法	数量



※ 震度7(818gal程度)の強い地震でもガスボンベを転倒させない為に必ずボンベチェーンは上下2本懸けとして下さい。

高橋産業株式会社

品名  
機種

ボンベホルダー (保安ベルト)  
UTIC509XK

縮尺 / 図番  
設計 21.4.14